



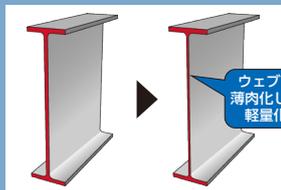
強みを発揮する鋼材 × 利用技術パッケージ

建築分野

ハイパービーム®
×
薄肉ウェブ設計技術



×

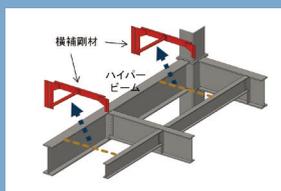


ハイパービーム®の特徴である薄肉ウェブ断面を耐震部材として活用し、梁の軽量化を実現することができます。

ハイパービーム®
×
横補剛材省略工法



×



床スラブの拘束効果を活用して梁の横補剛材が省略できます。

ハイパービーム®
×
パス間温度緩和工法



×



多層盛溶接時のパス間温度の制限を緩和することで溶接効率が向上できます。

ハイパービーム®
×
梁端ストレート工法

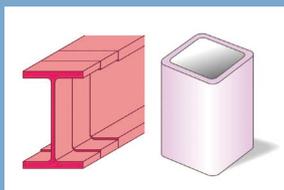


×



反転スカラップを適用することで梁端の早期破断が防止できます。

ハイパービーム®・厚板・プレスコラム
×
低温靱性保証 (NSLT®)



×

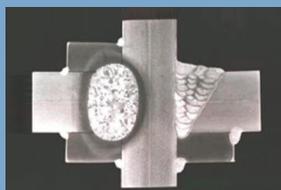


冷凍冷蔵倉庫の躯体全体の構造安全性を高める事ができます。

HTUFF®
×
大入熱溶接法



×

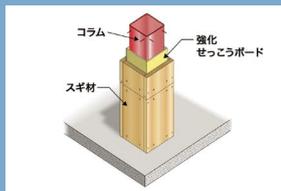


溶接4面ボックス柱の大入熱溶接の効率化や溶接継手性能の向上が図れます。

コラム
×
木質耐火被覆
(木鉄ハイブリッド耐火柱)



×



柱の意匠性を高めるとともに、耐火被覆をカーボンストックに貢献できます。

〈ご注意とお願い〉本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したものの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や複製はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、或いは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。